

## 様式第 4 号

課題名	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者に対する集中治療室での薬剤師による薬学的介入の解析
承認番号	2022-14 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 薬剤部 氏名 高橋希
研究期間	（西暦）2021 年 7 月 ～（西暦）2022 年 6 月
研究の意義・目的	<p>COVID-19 感染症は、2019 年に発生した新興感染症であり、薬剤師が個々の患者様の治療に対してどのような薬学的介入が必要であるか、まだ明らかになっていません。</p> <p>（薬学的介入とは薬剤師が患者様の薬物療法に対して薬学的観点から様々な介入を行い、医薬品の有効性と安全性の確保、医療経済面を含めた医薬品使用の適正化を図ることです。）</p> <p>そこで、COVID-19 重症患者様に対して、当院薬剤師が行った疑義照会を含む薬学的介入の内容を集計・解析し、COVID-19 以外の患者様に対する薬学的介入と比較することで、今後、COVID-19 患者様に対して薬剤師が担うべき役割の検討に役立てることを目的としています。</p>
研究の方法 （対象期間含む）	<p>2021 年 7 月 1 日から 2021 年 11 月 30 日に当院の集中治療室（ICU・HCU）に入室された患者様の治療に対して、薬剤師が能動的に行った薬学的介入内容を抽出します。</p> <p>その薬学的介入内容を COVID-19 患者様（COVID-19 に罹患し、その後隔離解除された患者様も含む）と非 COVID-19 患者様に分け、その比較と解析を行います。</p>
試料・情報の利用目的及び利用方法 （匿名加工する場合や他施設へ提供される場合はその方法を含む）	カルテより抽出した情報は本研究のみに使用し、学会発表等を行う際には個人情報保護のために、患者様の氏名、生年月日、カルテ番号など個人を特定できる情報は公開しません。使用するデータは、個人が特定できる情報と切り離して使用します。対象患者様よりデータ使用不可の申し出をいただいた場合には研究対象より除外いたします。
利用又は提供する試料・情報の項目	年齢、性別、薬学的介入内容
試料・情報を利用する者の範囲	横浜市立みなと赤十字病院 所属：薬剤部 氏名：高橋希
試料・情報の管理における責任者の氏名又名称 （当院及び提供先）	横浜市立みなと赤十字病院 所属：薬剤部 氏名：高橋希
問い合わせ先	<p>お問い合わせ</p> <p>〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1</p> <p>横浜市立みなと赤十字病院 所属 薬剤部 氏名 高橋希</p> <p>TEL:045-628-6100（代表）内線 3808（事務局）／FAX:045-628-6101</p>